

八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより

確かな学力と豊かな心を身につけ、
何事にも自ら考え行動できる児童の育成(小学校)

令和3年5月28日発行 文責 校長 小嶋真二

NIE

今年度と来年度の2年間、八幡小学校はNIEの研究に取り組みます。NIE(Newspaper in Education) = 「エヌ・アイ・イー」と読みます。

NIEとは、新聞を教材として活用する学習活動のことです。大分県では県下の小学校3校・中学校3校・高校2校をNIE研究指定校に選び、授業研究を進めています。この指定校に八幡小学校が選ばれました。

5月19日に、NIEアドバイザーの佐藤由美子先生(大分大学特認教授)をお招きして、職員研修を行いました。



既に取り組みを始めている学年もありますが、今後、全学年で新聞を活用した教育活動を実践していきます。

学習に使用する新聞は、学校に届けられる新聞を使いますので、家庭で新聞を新たに定期購読する必要はありません。

※上記内容が先日大分合同新聞に掲載されました。

ひらがな学習：1年

1年生が国語の時間に「ひらがな」を学習しています。5月24日には、ひらがなの「す」を勉強していました。

担任の森田先生が「まっすぐ」や「まるをかくように」といった言葉をかけながら進めていました。



一文字一文字、書き順や字形を確実に覚えてほしいと思います。

ぼかし絵：2年

5月27日、2年生が図画工作の時間に「ぼかし絵」に取り組んでいました。

「アジサイの花びらをぼかそう」とめあてを定め、

①クレパスでふちどる

②ゆびでこする

という手順で作業を進めていきました。

ふちどりのクレパスの色を指やティッシュでこすることで、花びらの色がぼかした感じの色になっていきました。アジサイができれば、別に作製していたかたつむりを花の上に乗せて完成です。



マセドアンサラダ

5月26日の給食に「マセドアンサラダ」が出ました。マセドアンとは、フランス語で「さいの目切り」の意味です。マセドアンサラダは、小さく角切りにした野菜を、マヨネーズなどであえたサラダです。



最近の給食のメニューに横文字のものが増え、どんな料理か調べるが増えました。

学力定着状況調査：6年

5月27日、6年生対象に全国学力・学習状況調査が行われました。今年度は、教科テスト(国語・算数)と質問調査に取り組みました。



教科テストの内容は主に5年生の学習内容です。質問調査は学習に対する意識調査などでした。

時間いっぱい真剣に取り組む姿が見られました。

梅雨・傘

今年は例年なく梅雨入りが早く、雨の日も多いです。朝、傘をさして登校する子どもたちの様子を見ると、柄や骨がいたんでいる傘を見かけます。

「傘、どうしたの?」

「傘を広げて逆さまにした!」

私も子どもの頃、よくしました。傘を大切に扱ってほしいなと感じました。



新型コロナウイルス感染防止対策

大分県内また佐伯市内でも、新型コロナウイルス感染が収まりません。

八幡小学校でも、佐伯市教育委員会の指示をもとに、感染防止対策を行っています。

- 手洗い、マスク着用の徹底
 - フッ化物洗口をしばらくの期間中止する
 - 給食後の一斉の歯みがきはしばらくの期間中止(幼稚園は人数が少ないので密を避けて行う)
- ※個人的に昼休みに密を避けて行うのは止めない
体育の身体接触、音楽の歌唱やリコーダーなど授業でも十分注意して指導しています。

ただし、いつ感染してもおかしくない状況が続いています。感染した方(家族)への差別的な言動が起きないように学校で指導を行いますが、家庭でも十分注意していただきたいと思います。